

第1回 岡谷市基本構想審議会

令和7年度取組内容について

第5次岡谷市総合計画 後期基本計画

計画の構成と期間

	2019 年度	2020 年度	2021 年度	2022 年度	2023 年度	2024 年度	2025 年度	2026 年度	2027 年度	2028 年度
●基本構想 ・将来都市像 ・将来展望人口 ・土地利用の構想 ・基本目標	計画期間 10年									
●基本計画	前期基本計画 5年間 (第2次岡谷市まち・ひと・しごと創生総合戦略)					後期基本計画 5年間 (岡谷市デジタル田園都市構想総合戦略)				
・重点プロジェクト	【前期重点プロジェクト】 特に重点的に取り組む政策分野					【後期重点プロジェクト】 特に重点的に取り組む政策分野				
・個別計画	各個別計画の計画期間により見直し									
●実施計画 3年度分を策定 毎年度見直し	実施計画 3年間 └─┐ └─┐ 実施計画 3年間 └─┐ 実施計画 3年間 └─┐ 実施計画 3年間 └─┐ 実施計画 3年間					実施計画 3年間 └─┐ └─┐ 実施計画 3年間 └─┐ 実施計画 3年間 └─┐ 3年間 └─┐ 3年間				

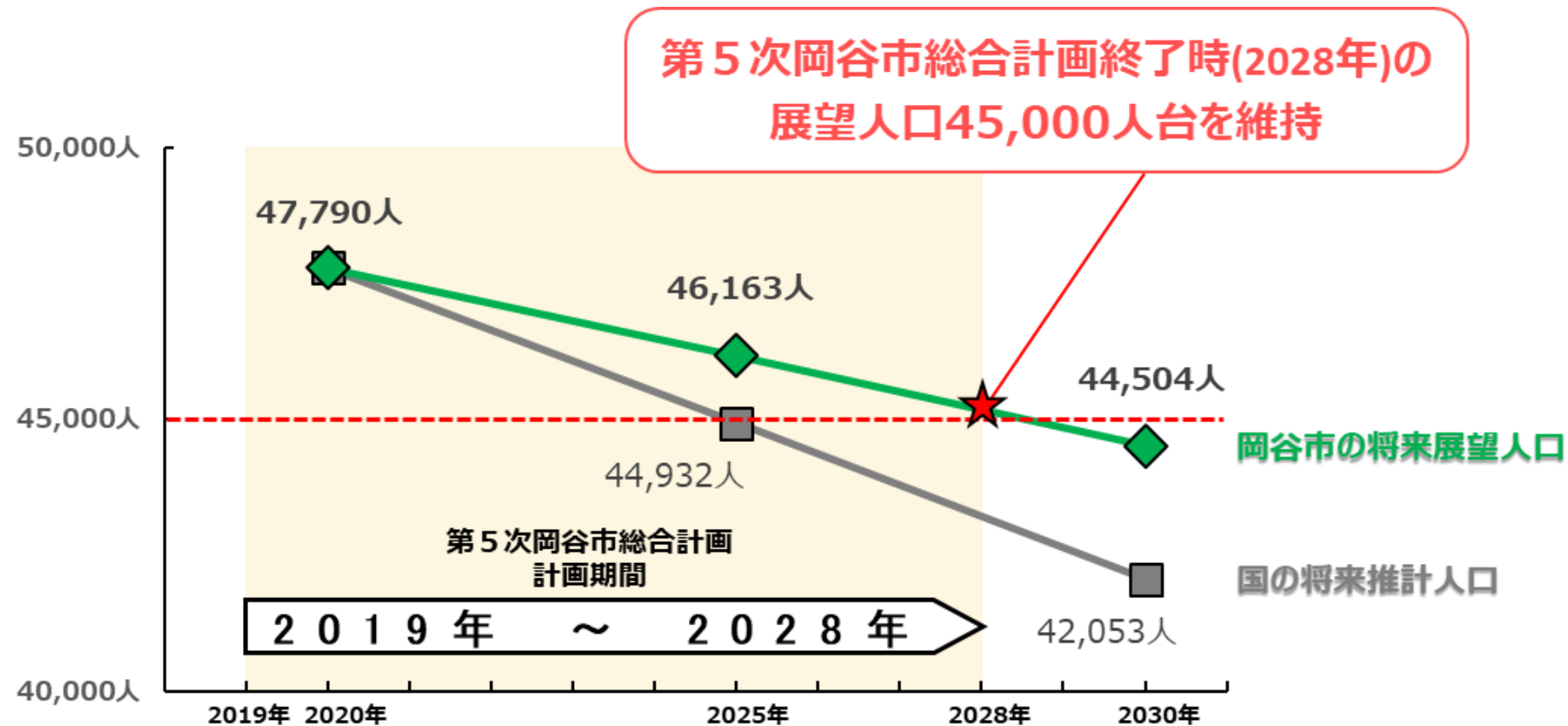
長期的なまちづくりの指針

基本的な施策の指針

具体的な事業計画

第5次岡谷市総合計画 後期基本計画

将来展望人口



第5次岡谷市総合計画 後期基本計画

将来都市像

「人結び 夢と希望を紡ぐ たくましいまち岡谷」



第5次岡谷市総合計画 施策の大綱

人結び 夢と希望を紡ぐ たくましいまち岡谷

基本目標	ともに支えあい、 健やかに暮らせるまち			未来の担い手を育み、 生涯を通じて学ぶまち			人が集い、 にぎわいと活力あふれるまち			安全・安心で、 自然環境と共生するまち			快適な生活を支え、 住み続けたいまち		みんなでつくる、 確かな未来を拓くまち																		
	1 子ども・子育て支援の推進	2 福祉の推進	3 保健・医療の推進	4 学校教育の推進	5 生涯学習の推進	6 スポーツ・文化の振興	7 産業の振興	8 地域資源の活用	9 働く環境の充実	10 移住・定住の促進	11 安全対策の推進	12 環境保全の推進	13 居住環境の充実	14 計画的土地利用の推進	15 都市基盤の整備	16 地域コミュニティの振興	17 市政運営の推進																
政策	1-1 子ども・子育て支援の推進	2-1 地域福祉の推進	2-2 高齢者福祉の推進	2-3 障がい者（児）福祉の推進	2-4 社会保障の円滑な運営	3-1 健康づくりの推進	3-2 地域医療体制の推進	4-1 学校教育の推進	5-1 生涯学習の推進	6-1 スポーツの振興	6-2 文化・芸術の振興	7-1 工業の振興	7-2 商業・サービスの振興	7-3 農林漁業の振興	8-1 ブランドの振興	8-2 観光の振興	9-1 働く環境の充実	10-1 移住・定住の促進	11-1 危機・防災・減災対策の推進と消防力の強化	11-2 生活安全対策の推進	12-1 地球温暖化防止対策の推進	12-2 自然環境の保全	12-3 生活環境対策の推進	13-1 居住環境の充実	14-1 計画的土地利用の推進	15-1 幹線道路と交通網の整備	15-2 上下水道の維持・整備	16-1 市民総参加の推進	16-2 地域活動の振興	17-1 持続可能な行財政運営	17-2 公有財産の適量・適正化	17-3 自治体DXの推進	17-4 広域行政の推進

基本目標「ともに支えあい、健やかに暮らせるまち」

政策1 「子ども・子育て支援の推進」

主な成果指標(KPI)：今後もこの地域で子育てしていきたいと思う保護者の割合
現状 93.9% **→** **目標** 100%

○子育て応援!! 3歳未満児 保育料軽減事業 (2,075万6千円)

- ・ 第2子半額、第3子以降無償
- ・ 一定要件を満たす世帯は第1子から無償

○1か月児健康診査事業 (166万8千円) **【新規】**

- ・ 1か月児健康診査の費用を助成



乳幼児健診（岡谷市保健センター）

基本目標「ともに支えあい、健やかに暮らせるまち」

政策1 「子ども・子育て支援の推進」

○子育てファミリー訪問支援事業（18万3千円）【新規】

- ・ 家事・育児等に不安や負担を抱える子育て家庭を訪問し相談支援

○子育て支援ショートステイ等事業 （15万3千円）【拡充】

- ・ 平日の夜間や休日に保護者が不在となる家庭の子どもを施設等で預かり、生活指導や食事の提供を実施



イメージ

政策2 「福祉の推進」

要介護認定率

現状 18.09% → 目標 19.77%

○高齢者のための補聴器購入助成事業 (30万円)【新規】

- 聞こえにくさによる生活の質低下を防ぐため、補聴器購入費用を助成



イメージ

○地域医療介護総合確保基金事業補助金 (4,850万1千円) 【新規】

- 看護小規模多機能型居宅介護事業所の施設整備及び開設準備費用を助成

基本目標「ともに支えあい、健やかに暮らせるまち」

政策3 「保健・医療の推進」

健康寿命（男性／女性）

現状 81.9年／85.7年 → **目標** 延伸

○健康貯金事業（215万3千円）

- ・ 一次予防（健康教育や生活改善）と
二次予防（病の早期発見・治療）を推進

- ◆岡谷市食育推進計画事業
- ◆岡谷市自殺対策計画事業
- ◆健康ポイント事業
- ◆おかやヘルスサポート事業 **【新規】**



おかやヘルスサポート事業の様子

○『大人のためのラン&ウォーク教室』開催事業（22万2千円）**【拡充】**

- ・ 新たに歩行測定器を導入し、測定結果を活かしたトレーニングを実施

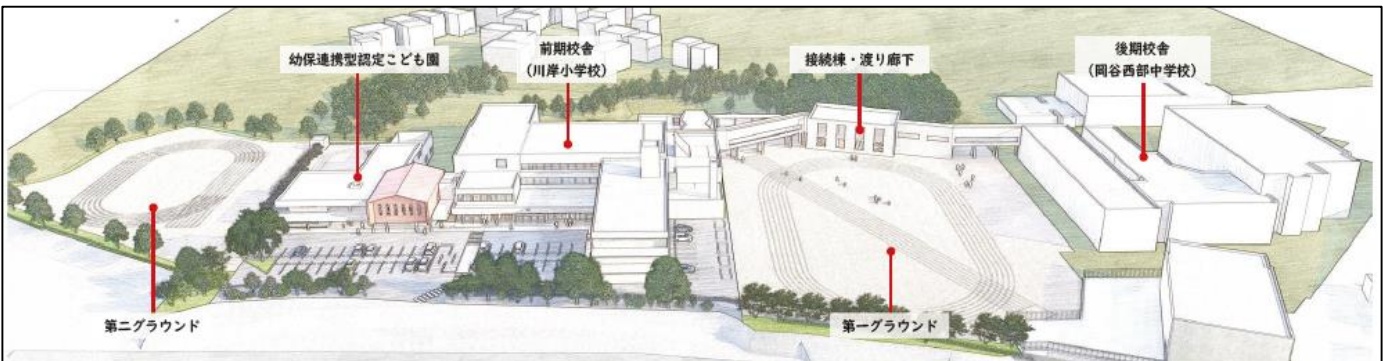
基本目標「未来の担い手を育み、生涯を通じて学ぶまち」

政策4 「学校教育の推進」

○川岸学園整備事業（4億1,559万4千円）

学校満足度（小学校／中学校）	
現状 86.6％／87.6％	➡ 目標 90.0％

- ・ 仮設校舎の建築、川岸小の一部解体、大規模改修工事、接続棟の建築に着手
- ・ 設立準備検討委員会及び専門部会により開校・開園に向けた検討・調整を実施



基本目標「未来の担い手を育み、生涯を通じて学ぶまち」

政策4 「学校教育の推進」

○学校給食費保護者負担軽減事業（4,375万2千円）【拡充】

- ・子育て世帯の経済的負担の軽減を図るため、給食費の値上げ相当分の支援を約11%から約20%に拡充

小学校：一人当たり 30円／食 ⇒ 70円／食

中学校：一人当たり 55円／食 ⇒ 80円／食

※経済的負担の大きい低所得世帯等については、就学援助費の拡充により、令和6年度より無償



うなぎ給食の様子（岡谷北部中学校）

基本目標「未来の担い手を育み、生涯を通じて学ぶまち」

政策5 「生涯学習の推進」

学習講座の参加者数 現状 65,307人 → 目標 141,000人	図書の貸出冊数 現状 230,433冊 → 目標 250,000冊
--	---

○移住者向け講座「“知る暮（シルク）”らしおかや」実施事業（6万5千円）【新規】

- 本市の行政の仕組みや各種事業、施設等を紹介する市職員出前講座を通じて、定住の促進を図る

○ドキドキわくわく 子ども読書推進事業（31万4千円）

- 子どもたちがあらゆる場所で読書に親しむ機会を得られるよう、成長段階にあわせたイベントを実施



読み聞かせイベントの様子

基本目標「未来の担い手を育み、生涯を通じて学ぶまち」

政策6 「スポーツ・文化の振興」

スポーツ施設利用者数

現状 281,456人 → 目標 400,000人

○スポーツ施設整備事業（4億1,556万7千円）

- ・ スポーツ施設の老朽化などに対応するため、計画的な施設整備を実施

＜令和7年度＞

- 岡谷市民総合体育館の大規模改修工事
- やまびこの森アイスアリーナの実施設計



岡谷市民総合体育館

基本目標「未来の担い手を育み、生涯を通じて学ぶまち」

政策6 「スポーツ・文化の振興」

施設入場者数（イルフ童画館）

現状 19,338人 → **目標** 35,000人

○童画のまちづくり「第13回武井武雄記念日本童画大賞」(360万円)

- 武井武雄の童画の精神を継承・発展させ、新しい児童文化の創造をめざすとともに、「童画のまちづくり」を全国に向けて発信。

＜令和7年度＞

「タブロー部門」、「絵本部門」、「こども絵本部門」で未発表のオリジナル童画・絵本を募集、審査・表彰。
(絵本部門の大賞作品は、フレーベル館より出版)



第12回日本童画大賞受賞者展のポスター

政策 7 「産業の振興」

粗付加価値額

現状 848億円 → 目標 980億円

○新技術・新製品等ものづくりチャレンジ 企業応援事業補助金（1,200万円）

- ・ 新技術・新開発等の開発支援（一般枠）
- ・ グリーン成長戦略 1 4 の重点分野への
技術開発を支援（援助限度額引き上げ）

○カーボンマネジメント支援事業補助金 （1,500万円）

- ・ 市内企業が自社から排出する温室効果ガスの
量の把握や削減のための取組を支援



令和5年度 ものづくりチャレンジ採択事業
高発電効率垂直軸型小型風力発電システムの開発

政策7 「産業の振興」

創業者支援件数（5年間累計）

現状 57件 ➡ 目標 65件

○商業等振興補助金（995万円）

- ・ 商業活動を展開する店舗の
市内への呼び込み
- ・ 回遊性のある商業地の形成
- ・ 消費需要の喚起



7月にオープンしたスイーツ店（塚間町）

政策 8 「地域資源の活用」

本市が発信するブランド関連SNSのフォロワー数
現状 9,993件 → 目標 20,000件

○旧岡谷市役所庁舎保全事業（137万5千円）

- ・ 令和18年の市制施行100周年に向けて、長寿命化と適正な保全を図る

＜令和7年度＞

- ・シルクフェアに合わせた旧庁舎見学会
- ・ワークショップによる小破修繕
- ・有識者による保全基本方針案の策定
- ・デジタル技術を活用してウェブ上で見学してもらうためのコンテンツの制作



旧岡谷市役所庁舎の内観

政策8 「地域資源の活用」

本市が発信するブランド関連SNSのフォロワー数
現状 9,993件 → 目標 20,000件

○若者・よそ者視点から岡谷の魅力を再発見 学生フィールドワーク事業（54万円）【新規】

- ・ 本市を訪れる際の交通費及び宿泊費の一部を支援
- ・ 地域の課題や魅力を深掘りし、地域ブランディングにつなげる



学生フィールドワークの様子

政策9 「働く環境の充実」

就職説明会等への参加者数

現状 897人 → 目標 950人

○家族にもやさしい職場づくりでU I J ターン強化事業（マンパワー事業）

- 魅力ある職場環境を備えた企業を増やし、効果的な情報発信を行う

○若者チャレンジものづくり開発推進事業 （マンパワー事業）【新規】

- 大学生、地元高校生及び市内企業との協働による新たな商品開発
- 地元就職及びUターン就職を促進



大学生と高校生によるプレゼンテーションの様子

基本目標「人が集い、にぎわいと活力あふれるまち」



政策10 「移住・定住の促進」

行政サポートによる移住者数

現状 67人 → 目標 100人

○移住定住促進事業（地域おこし協力隊）（1,280万8千円）【拡充】

- ・ 現行の1名から、さらに1名を拡充し、シティブロモーションを強化

○就職・移住学生支援事業（25万5千円）【拡充】

- ・ 東京圏から移住し、就労等の条件を満たした大学生等に対し、就職活動に要した交通費に加え、新たに移転費を支援



移住イベントの様子

政策 1 1 「安全対策の推進」

防災訓練参加者数

現状 7,640人 → 目標 20,000人

メール配信@おかや・公式LINEの登録者数

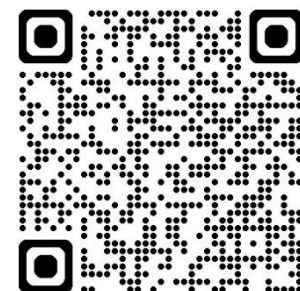
現状 15,457人 → 目標 20,000人

○防災行政無線等デジタル化整備事業 (6億3,782万6千円)

- 緊急時の情報発信機能強化として、
 - ①防災行政無線のデジタル化
 - ②防災気象情報システムの構築



防災気象情報システムの画面例



詳細はこちらから！

○令和 7 年度長野県総合防災訓練事業 (760万2千円) 【新規】

- 県と共催で、総合防災訓練を実施

【訓練内容 (予定)】 ○開催日：令和 7 年10月19日 (日)

○会 場：岡谷湖畔公園、岡谷市民総合体育館、岡谷市民病院ほか

○内 容：救出救助訓練、避難所開設・運営訓練、炊き出し訓練ほか

政策 1 1 「安全対策の推進」

消防団団員数（18～30歳）

現状 84人 → 目標 110人

○消防団員準中型自動車免許取得事業 (50万円) 【新規】

- ・ 消防車両の運転に必要な準中型自動車免許の取得に対し支援

○消防団屯所改修事業 (250万円) 【新規】

- ・ 各分団屯所のトイレ洋式化工事を実施

<令和7年度>

第3分団、第4分団、第6分団、第7分団、第10分団



消防車両

基本目標「安全・安心で、自然環境と共生するまち」

政策 1 2 「環境保全の推進」

二酸化炭素排出量

現状 284千t-CO2 → 目標 231千t-CO2

○デコツーリズム i n 諏訪湖事業 (115万円) 【新規】

- 所定のアプリを使い、徒歩や自転車移動、マイボトル活動を行った方に、協賛店の特典と交換できるポイントを付与

＜実施期間＞ ○第1弾 5月1日～7月1日
○第2弾 9月1日～11月30日



デコツーリズム i n 諏訪湖事業ホームページ

○マイボトル持ってe c o (いこ) う推進事業 (マンパワー事業) 【新規】

- 岡谷市役所1階ロビー、図書館、観光案内所、蚕糸博物館にマイボトル専用の給水機を設置



お財布にやさしい！

毎日のペットボトル(150円/本)
購入をやめ、マイボトルにした場合

年間 54,750円の節約!!



地球にやさしい！

使い捨て容器 ⇒ マイボトルに変えると
CO2排出量を88%削減

基本目標「安全・安心で、自然環境と共生するまち」

政策 1 3 「居住環境の充実」

空き家の利活用件数（5年間の平均）	
現状 7件	目標 11件

住宅の耐震化率	
現状 79.4%	目標 92.0%

○空家対策事業（474万円）

- ・ 空き家所有者等へのアプローチや相談会の開催
- ・ 空き家の除却及び家財等の処分費を助成

○住宅防災・減災事業（1,017万6千円）【拡充】

- ・ 住宅の耐震診断の実施
- ・ 耐震改修等に要する経費の補助を拡大



耐震改修の様子

基本目標「快適な生活を支え、住み続けたいまち」

政策 1 4 「計画的土地利用の推進」

計画的土地利用に関する市民の満足度

現状 11.1% → 目標 13.8%

○岡谷駅周辺整備事業（3,853万8千円）【新規】

- ・ ラオカヤの令和 8 年度の解体着手及び整備検討に向けて、各事業を実施

○市民を交えたワークショップの開催

○「岡谷駅周辺まちの将来ビジョン」の策定

○駅前空間の交通実態調査及び影響検証

○官民連携体制の構築の推進

- ・ 推進体制の充実・強化を図るため、建設水道部内に、「まちづくり整備課」を新設



ラオカヤ

基本目標「快適な生活を支え、住み続けたいまち」

政策15 「都市基盤の整備」

舗装修繕率

現状 33.96% → 目標 57.00%

○予防保全型維持補修工事（4億680万円）【新規】

- 主要道路や生活道路の舗装修繕
14路線 総整備延長 約4 k m



○湊108号線整備事業（3,800万円）【新規】

- 諏訪湖スマートインターチェンジ開通後の
利便性の向上及び交通量の増加に対応



基本目標「みんなでつくる、確かな未来を拓くまち」

政策 1 7 「市政運営の推進」

財政調整基金および減債基金残高
現状 32億円 → 目標 40億円

市債残高
現状 224億円 → 目標 215億円

○ふるさと寄附金 寄附促進事業（1億円）

- 市内事業所が取り扱う特産品等を返礼品として送付し、岡谷ブランドの発信及び地域産業を活性化

作り手のこだわりを
体感してみませんか。



ふるさと納税ポータルサイトをご覧ください



ふるさと納税

最後に皆様に
お願いです！！
是非ご登録を！！

※職場の皆様、ご家族にも
勧めていただければ幸いです。

ポケットにいつも市役所！

岡谷市 LINE
公式アカウント

友だち
募集中



下記 QR コードを読み込み、「追加」
ボタンをタップして登録します。



「市からのお知らせ」をはじめ、「イベント情報」や「子育て情報」を配信します。
「メール配信@おかや（防災メール）」とも連携しているので、防災面でも安心です！